

生活科・総合的学習シンポジウム in 横須賀

# 学力向上を目指して ～生活科・総合的な学習の時間を通じて～

今、「知識・技能」に加え、「学ぶ意欲」や、「自ら課題を見付け、自ら学び、主体的に判断し、行動し、よりよく問題を解決する資質や能力」などを目指した「確かな学力」の育成が求められています。この「確かな学力」を養うためには、各教科の指導のみならず、教科横断的活動、体験的活動が必要不可欠です。

今回のシンポジウムでは「体験や活動」を重視した「生活科・総合的な学習の時間」の指導に当たられている文部科学省教科調査官・田村学先生と、学力向上に向け「総合的な学習の時間」を核に先進的な研究を進められている久留米市教育センター指導主事・四ヶ所清隆先生のお二人をお招きしております。また、開催地であります横須賀市の先生にもご提案いただきます。

そして、生活科・総合的な学習の時間の意義について改めて見直し、学力向上に向けた具体的手立てを、子どもの学びの姿をもとに先生方とともに考えたいと思います。このシンポジウムが日々の授業につながることを期待しています。

**日時** 2014年2月11日(火)

受付開始 12:30  
開 会 13:00

**会場** 勤労福祉会館 (ヴェルクよこすか)

住所: 横須賀市日の出町1-5 TEL: 046-822-0202

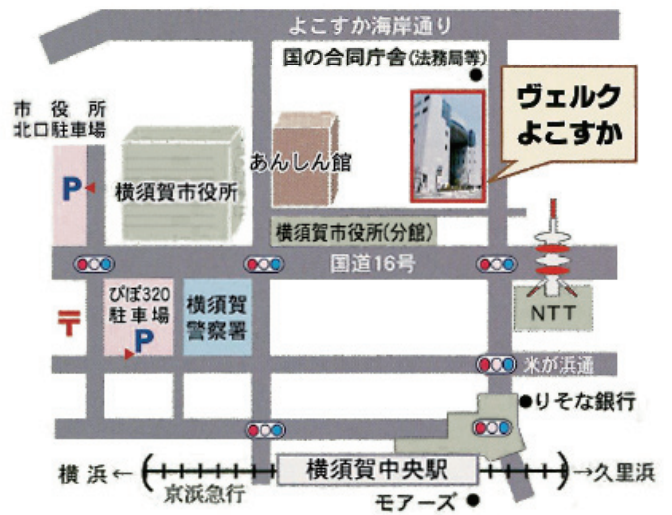
**参加費** 1000円

**申し込み・問い合わせ先** 中央教育研究所 (シンポジウム事務局)

〒114-0004 東京都北区堀船2-17-1 TEL: 03-5390-7488

主催/公益財団法人 中央教育研究所

後援(予定)/ 神奈川県教育委員会・横浜市教育委員会・川崎市教育委員会  
相模原市教育委員会・横須賀市教育委員会・鎌倉市教育委員会  
東京教育研究所



京浜急行「横須賀中央」駅より徒歩5分

■下記, 申し込み用紙をFAXでお送り下さい。

**FAX 03-5390-7489**

## 生活科・総合的学習シンポジウム in 横須賀 参加申込書

ふりがな			
ご芳名	ご勤務先 ( )市・町・村 ( )学校・教育委員会 ご役職 校長・副校長/教頭・教諭・その他 ( )		
ご住所	(ご勤務先・ご自宅) 〒 - 都 道 府 県	電話 ( ) -	FAX ( ) -

※講師の先生へご質問がございましたら、ご記入下さい。(別紙での質問可)

# プログラム

学力向上を目指して ～生活科・総合的な学習の時間を通じて～  
開会 13:00～閉会 16:30

## 基調提案

13:05～13:35

### 「生活科・総合的な学習の時間で学力向上」

田村 学 (文部科学省教科調査官)

自分の思いや願いの実現に向けて活動したり、自ら課題を見付け解決に向けて取り組んだりしていく「探究」の学びが求められている。そこでは、学級の友達との学び合いや多様な人と力を合わせる「協同」の学びが欠かせない。「探究」と「協同」の学びが、期待する学力の向上につながることを考えていきたい。

## 実践報告①

13:35～14:05

四ヶ所 清隆 (久留米市教育センター指導主事)

久留米市では総合的な学習の時間の充実を「確かな学力」の育成のための重点施策としている。特に、本市独自のふるさと学習「くるめ学」研究指定校では、ふるさと意識や学習意欲の向上、自分の将来への展望などの効果が見られるだけでなく、教科学力の向上にも繋がり、全国学力調査の結果、特にB問題の成績が大きく伸びている。探究的な学習の魅力と可能性に改めて着目したい。

## 実践報告②

14:05～14:30

村上 智彦 (横須賀市立衣笠小学校教諭)

総合的な学習の時間では、「探究的な学習」を成立させることが求められている。しかし、その実現にあたっては、具体的な授業づくりの場面で、教師が様々な苦勞をしているのが実情である。実際の授業の様子を紹介するなかで、探究的な学習を成立させるための「授業づくり」の在り方について、皆様と考えていきたい。

## 休憩

14:30～14:45

## パネルディスカッション

14:45～16:30

- コーディネーター 吉田 豊香 (鎌倉女子大学・前大磯町立国府小学校校長)
- パネリスト 田村 学  
四ヶ所 清隆  
村上 智彦